

# 32nd TOKYO YMCA International Charity Run

## 第32回

## 東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン

# 2018年度 報告書



【日 時】 2018年9月23日(日・祝) 10:00~14:30

【会 場】 木場公園(東京都江東区)

【参加チーム】 49チーム

【ランナー数】 300人 \*伴走含む

【こどもラン参加者】 約700人(幼児とその保護者、小学生)

【運営ボランティア】 150人(スタッフ含む)

【応援等含む来場者合計】 約1500人

【支援金総額】 5,476,078円(抽選券販売等含む)

【主 催】 公益財団法人東京YMCA

【共 催】 YMCA国際賛助会(FCSC)

【後 援】 内閣府、厚生労働省、全国社会福祉協議会、東京都、江東区

【協 力】 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区 在京ワイズメンズクラブ

東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-6F Tel:03-6278-9071

URL: <http://tokyo.ymca.or.jp/support/charityrun.html>

e-mail: [kaiin@tokyoymca.org](mailto:kaiin@tokyoymca.org)



## ごあいさつ

鮮やかな青空が広がった9月23日、都立木場公園を会場に「第32回東京YMCA国際ショナル・チャリティーラン」を開催いたしました。約300人のランナーと伴走者に加え、レース前の「こどもラン」には幼児小学生とその保護者計約700人が参加。運営ボランティア・スタッフ150人、応援に来てくださった方々を合わせると来場者数は1500人を越え、今年もにぎやかな大会となりました。

この大会は障がいのある子どもたちへの支援と、障がいへの社会的関心を高めることを目的に1987年に東京で始まり、今では全国20カ所のYMCAで年間1万人以上が走るイベントとなっています。東京大会は1チーム6人、1人1.3km走る駅伝形式で、ランナーが多彩なことも特長です。今年もさまざまな企業のみなさまを始め、地元の消防士や各種の同好会、YMCA各園の保護者、教職員、学生、障がいのある方などが参加くださり、ユニバーサルな大会となりました。

物品による協賛も多数いただきました。ランナーにはパンや飲み物、タオルが提供されたほか、賞品や抽選会の景品として、日用品やおもちゃ、旅行券、カメラやパソコンなどを寄贈いただき、抽選会も大いに盛りあげられました。また会場の設営、コース誘導、模擬店、警備、伴走など当日の運営には、YMCA会員、学生に加えて参加企業の社員皆さまがボランティアとしてご活躍くださいました。

多くの皆さまの温かな心とさわやかな笑顔に支えられ、今年もこの大会が無事に開催できましたことを心より感謝いたします。おかげさまで支援金総額は5,476,078円にのぼりました。障がいのある子どもたちのプログラムのために大切に用いさせていただきます。来年もまたぜひ、会場でお目にかかれることを楽しみにしております。

## 参加チームの声

### ● ジョンソンコントロールズ株式会社 ビルテクノロジー&ソリューション 東京システム事業部 システム技術統括部 システム技術2部長 田中 浩二さん

「ボランティア制度を利用 他の大会にも参加」

当社は「YMCA国際賛助会（FCSC）」の会員でもあるため、この大会には10数年前から参加しています。当社には「Blue Sky Involve」というグローバルボランティアプログラムがあり、従業員のボランティア活動を会社が支援しています。従業員が自ら活動すること、しかも地域の方と一緒に活動することによって、地域社会に貢献すると共に、リーダーシップを育成する目的もあります。そのため当社はチャリティーラン以外にも、「チャリティーゴルフ大会」や「餅つき大会」など、年間を通じてYMCAのいろいろな行事に参加しています。チャリティーランでは、他社の皆さんと一緒に会場設営したり、社内外のさまざまなランナーと一緒に走ったりと、楽しみながらも充実した一日を過ごしています。



### ● 岡谷エレクトロニクス株式会社 管理本部管理部人事総務グループ 手塚 祐輔 さん

「新横浜から参加して5年目」

東京グリーンワイズメンズクラブからの紹介で、2014年から参加しています。本社は新横浜ですが、2016年に東京オフィスを開設したこともあり、2017年からは東京と新横浜の事務所のさまざまな部署の社員が集まり3チームで出場しています。今年はまだ1チーム分、ユニフォームと共に協賛させていただきました。チャリティーランは、ただ寄付するだけの社会貢献活動ではないところが魅力です。自ら走ることでより深く関わることができますし、さまざまな企業や団体、子どもたちも障がいのある方も一緒に走る大会は、一企業だけではできない企画です。ベテランから若い社員までと一緒に走るのも、社内の交流イベントにもなりますし、有意義な社会貢献活動であると思っています。





(上)「こどもラン」には、幼児と保護者、小学生約700人が参加。  
 (下) オープニングは東京YMCAインターナショナルスクール生によるダンス。

大会運営は企業社員や学生など150人のボランティアスタッフが活躍。

## ●Donnelley Financial Solutions Japan 株式会社

ゼネラルマネージャー 木村 潔さん

「楽しく走って役に立てれば“一石二鳥”」

この大会には10年ほど前から、「外国法共同事業法律事務所リンクレーターズ」他関連企業のメンバーとして走っていましたが、数年前から社内で呼びかけ、Donnelleyとして出場するようになりました。速いチームではないですが、走るのが好きな社員を募って楽しく参加しています。私自身も走るのが趣味で、100キロマラソンなどにも出場していますが、年をとるにつれて(?) こうして健康で走れることは幸せなことだと実感するようになりました。世の中にはさまざまな方がいます。社会貢献というほど偉いことはできませんが、皆が少しずつ行動すれば社会も変わるんじゃないかと思って参加しています。社員みんなで参加すると楽しいし、親睦にもなります。一石二鳥です。



## ●上田八木短資株式会社

代表取締役社長 上田 晶平さん

「共に生きる社会の素晴らしさを実感」

当社はCSR(企業の社会的責任)の一環で、東京YMCAの賛助会員として、東京YMCAの活動を支援しています。このチャリティーランには、2年前から社員が直接参加する形で、東京YMCAの障がい者活動を支援したいとの思いで、現在では3チームで参加しています。昨年からは、チームの一体感を作るために毎回揃いのTシャツをこの日のために作成しています。終了後の懇親会も盛り上がり、翌年の健闘を誓うのが恒例です。今回は青空の下、大勢の子どもたちや障がいのある方々が一生懸命走る姿を間近に見ることができ、共に生きることのできる社会の素晴らしさを実感することができました。一年に一度ですが、共に汗をかきながら、社会のありかたについても考える良い機会だと思っています。



# レース結果

順位	記録	チーム名	企業・団体・スポンサー名
1	23:25	しののめ レッド	しののめ YMCA こども園
2	24:29	ピンクパンサー	東京YMCA山手コミュニティーセンター
3	25:11	富士ゼロックス 陸上部	富士ゼロックス 端数倶楽部
4	25:20	ミラクル ☆ サンデー	株式会社カーギルジャパン
5	25:30	深川消防署ミート君	東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター
6	25:37	富士通 A	富士通株式会社
7	25:42	マジカル ☆ サンデー	株式会社カーギルジャパン
8	26:05	フットマークファイターズ	フットマーク株式会社
9	27:27	なかたけ with B	三菱商事株式会社
10	27:43	室町 ADEU-U	上田八木短資株式会社
11	27:46	OEC 第1 チーム	岡谷エレクトロニクス株式会社
12	28:17	東京 YMCA 国際ホテル専門学校	東京 YMCA 国際ホテル専門学校
13	28:19	マウンテンハンド	東京山手ワイズメンズクラブ、東京西ワイズメンズクラブ、東京サンライズワイズメンズクラブ、東京たんぼぼYサービスクラブ
14	28:29	東陽町 チームかるがも	東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター
15	28:41	ジョンソン サンズ	ジョンソンコントロールズ株式会社
16	28:49	MRRC チームR	三菱商事株式会社
17	29:15	ラン ラン ドネリー	Donnelley Financial Solutions Japan 株式会社
18	29:19	しののめ イエロー	しののめ YMCA こども園
19	29:33	しののめ ブルー	しののめ YMCA こども園
20	29:43	チーム フロストバレー	東京・フロストバレーYMCA パートナースhip
21	29:49	のんびり ☆ サンデー	株式会社カーギルジャパン
22	29:51	室町 ADEU-T	上田八木短資株式会社
23	30:11	南風	東京 YMCA 南コミュニティーセンター
24	30:57	かがやき	東京江東ワイズメンズクラブ、江東 YMCA 幼稚園、東京 YMCA 江東コミュニティーセンター
25	30:57	MRRC チームM	三菱商事株式会社

## 入賞

\* ( ) 内は企業・団体名



1位 「しののめ レッド」  
(しののめ YMCA こども園)



2位 「ピンクパンサー」  
(東京YMCA山手コミュニティーセンター)



3位 「富士ゼロックス 陸上部」  
(富士ゼロックス 端数倶楽部)



4位 「ミラクル ☆ サンデー」  
(株式会社カーギルジャパン)



5位 「深川消防署ミート君」  
(東京YMCA東陽町コミュニティーセンター)



6位 「富士通 A」  
(富士通株式会社)

# レース結果

順位	記録	チーム名	企業・団体・スポンサー名
26	31:21	東京トヨペット深川店	東京トヨペット株式会社 深川店
27	31:28	つばさ	東京江東ワイズメンズクラブ、江東 YMCA 幼稚園、東京 YMCA 江東コミュニティセンター
28	31:33	OEC 第3チーム	岡谷エレクトロニクス株式会社
29	31:38	チーム かすみがうら	三菱商事株式会社
30	31:43	ジョンソン スターズ	ジョンソンコントロールズ株式会社
31	31:45	にほんご学院 留学生チーム	株式会社アサヒ・エコキャリア
32	31:57	チーム プラブロ	三菱商事株式会社
33	32:14	Spirit	東京YMCAインターナショナルスクール (TYIS)
34	32:33	はやぶさ	東京江東ワイズメンズクラブ、江東 YMCA 幼稚園、東京 YMCA 江東コミュニティセンター
35	32:48	トロピカルフィッシュ	岡谷エレクトロニクス株式会社
36	32:53	室町 ADEU-Y	上田八木短資株式会社
37	32:53	山手学舎	東京 YMCA 山手学舎
38	32:56	OEC 第2チーム	岡谷エレクトロニクス株式会社
39	34:10	チーム 増田	三菱商事株式会社
40	34:17	こまち	東京江東ワイズメンズクラブ、江東 YMCA 幼稚園、東京 YMCA 江東コミュニティセンター
41	34:42	フィット RC	東京北ワイズメンズクラブ・東京グリーンワイズメンズクラブ
42	35:15	富士ゼロックス 端数倶楽部	富士ゼロックス 端数倶楽部
43	36:49	しのめ グリーン	しのめ YMCA こども園
44	37:40	liby・高等学院 A	ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社
45	38:00	TEAM24	東京 YMCA 西東京コミュニティセンター
46	38:34	ワンダホー ☆ サンデー	株式会社カーギルジャパン
47	42:39	liby・高等学院 B	ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社
48	43:44	東京クラブチーム	東京ワイズメンズクラブ

\* 当日棄権：1チーム

## 特別賞



特別賞 32位 (第32回記念): 「チーム プラブロ」  
(三菱商事株式会社)



最高年齢賞: 「富士ゼロックス 端数倶楽部」  
(富士ゼロックス 端数倶楽部)



コスチューム賞: 「ワンダホー☆サンデー」  
(株式会社カーギルジャパン)



三菱商事 DREAM AS ONE 賞: 「TEAM 24」  
(東京 YMCA 西東京センター)



隠しタイム賞: 「はやぶさ」  
(東京 YMCA 江東センター/江東 YMCA 幼稚園)  
\* 今年度は 32 分 32 秒に最も近いチームが受賞



力をあわせてタスキをつなぎました



↑木場公園の特設コースは緑が多く、スカイツリーを見ながら橋を越えてゴールするという起伏に富んだ1.3km。



↑大人と同じ1.3kmを走った「こどもラン」。沿道からは大声援が送られました。

会場には模擬店や抽選券の販売などもあり、多くのボランティアが活躍しました。



↑菅谷淳東京YMCA総主事に支援金490万円が贈呈されました。



↑ボランティアの学生が抽選券（ラッフルチケット）を場内で販売しました。



↑大抽選会には今年も日用品はじめ、旅行券、タブレットPC、Nintendo Switchなど、様々な景品をご協賛いただきました。

# 支援金の使途プログラム一覧

皆様からいただきました尊い支援金は、下記プログラムの参加費およびボランティア研修費用として、大切に用いさせていただきます。感じて、ご報告申し上げます。(2018年度分)

## ● A 障がいのある子どもたちのサマーキャンプのために

	プログラム名	期間	対象	参加者	ボランティア数	実施場所
1	第42回フレンドシップキャンプ	8/5-9	肢体不自由児	80	60	山中湖センター
2	第62回手足の不自由な子どものキャンプ	8/18-23	脳性麻痺・二分背椎・筋ジストロフィー他	35	70	山中湖センター
3	あおぞら・つばさキャンプ	8/9-12	知的障がい児・者	20	18	山中湖センター
4	かめの子キャンプ	8/9-11	知的障がい児・者	5	5	山中湖センター
5	シャベルズキャンプ	8/9-12	知的障がい児・者	22	26	山中湖センター
6	ワイルドフラワーキャンプ	8/3-5	発達障がい児及びその周辺児	11	7	赤城キャンプ
7	シャボン玉サマーキャンプ	8/9-11	知的障がい児・者	18	21	山中湖センター

## ● B 障がいのある子どもたちのスキーキャンプのために

	ビックスノーキャンプ	2/8-11	知的障がい児/発達障がい児など	30	24	スノーパーク尾瀬戸倉
9	スノーマンキャンプ	3/8-10	知的障がい児	30	34	スノーパーク尾瀬戸倉
10	シャボン玉スノーキャンプ	2/9-11	知的障がい児	15	18	スノーパーク尾瀬戸倉
11	のびのびスキーキャンプ	1/3-6	発達障がい児及びその周辺児	42	29	尾瀬戸倉スキー場

## ● C 障がいのある子どもたちの宿泊体験プログラムのために

12	Smile 小学生1泊会	9/15-16	発達障がい児及びその周辺児	5	5	三浦YMCA
13	あおぞら・つばさ秋のバスハイク	11/18	知的障がい児・者	14	18	西湖野鳥の森公園
14	あおぞら・つばさ春の1泊会	6/2-3	知的障がい児・者	13	11	君津亀山少年自然の家
15	シャベルズ秋の1泊会	10/27-28	知的障がい児・者	17	19	君津亀山少年自然の家
16	シャベルズバスハイク	7/8	知的障がい児・者	20	19	富士スバルライン5合目
17	高等学院ウィンタースポーツキャンプ	1/21-23	通信制高校サポート校生徒	35	8	SAKAEYA
18	きらきら・はらっぱ合同1泊会	11/10-11	発達障がい児	12	12	高尾の森わくわくビレッジ

## ● D 発達障がい児とその周辺の子どもたち、不登校児を支援するプログラムのために

19	オープンスペース liby	4月-3月	不登校児、軽度発達障がい児	16	25	liby
----	---------------	-------	---------------	----	----	------

## ● E 障がいのある子どもたちを支援するボランティアと保護者のために

20	障がい児・者スキー実技リーダートレーニング	2/2-3	ボランティアリーダー	15		スノーパーク尾瀬戸倉
21	障がい児・者ボランティアリーダー勉強会	7/22	ボランティアリーダー	20		西東京センター
22	ASCA クラスソーシャルスキル講演会	1/26	LD児及びその周辺児の保護者一般	30	8	東陽町センター
23	ASCA クラスソーシャルスキル講演会	3/2	LD児及びその周辺児の保護者一般	30	8	西東京センター
24	ASCA クラス就労支援講演会	3/17	LD児及びその周辺児の保護者一般	30	8	山手センター
25	発達障がいのある子どもたちへの社会性の指導講演会	6/17	発達障がい児の保護者支援者一般	70	30	山手センター
26	Liby 多様な生き方連続講演会	7/7	不登校児、軽度発達障がい児の保護者一般	30	5	山手センター

合計 665 488

※上記のほか日本YMCA同盟を通じて、全国YMCAの障がい児プログラムも支援しています。

## 参加・協賛いただいた企業・団体

### 【全国協賛】

三菱商事株式会社

富士通株式会社

### 【参加・協賛】

株式会社カーギルジャパン

富士ゼロックス端数倶楽部

ジョンソンコントロールズ株式会社

岡谷エレクトロニクス株式会社

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社

上田八木短資株式会社

東京トヨペット株式会社

フットマーク株式会社

Donnelley Financial Solutions Japan 株式会社

株式会社アサヒ・エコキャリー

東京・フロストバレーYMCA パートナーシップ

キャセイパシフィック航空日本支社

アメアスポーツジャパン株式会社

山崎製パン株式会社

FV ジャパン株式会社

ライオン株式会社

イオン株式会社

株式会社昭和電気産業

コストコホールセールジャパン株式会社

有限会社レッド ウィング

株式会社恵愛

GOLD'S GYM

株式会社ロータスインターナショナル

国際青少年センター東山荘（日本YMCA同盟）

ワイズメンズクラブ国際協会 在京ワイズメンズクラブ

YMサービス株式会社

しなのめYMCAこども園

東京YMCA江東コミュニティセンター

／江東YMCA幼稚園

東京YMCA東陽町コミュニティセンター

東京YMCAインターナショナルスクール（TYIS）

東京YMCA西東京コミュニティセンター

東京YMCA山手コミュニティセンター

東京YMCA国際ホテル専門学校

東京YMCA山手学舎

東京YMCA南コミュニティセンター

## 皆さまのご支援に心から感謝します

皆さまからお預かりした支援金は、障がいのある子どもたちのキャンプ等プログラム参加費補助として、またボランティアの研修費や、保護者一般向けの各種講座費用として、大切に用いさせていただきました。これにより今年度は665人の子どもたちが各種プログラムに参加したほか、488人の学生ボランティアたちも貴重な経験ができました。ありがとうございました。

